

各 位

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

“BCP”震災体験を聞く 【語り部の会】を西日本支社で開催

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 長田 邦裕）は、2015年6月23日、BCP活動の一環として、阪神・淡路大震災をご経験された方（語り部さん）に体験談をお話いただき、今後の防災対策を考える【語り部の会】を昨年の東京本社に続き、西日本支社（大阪府大阪市）でも開催いたしましたのでお知らせいたします。

【語り部の会】は、震災時に社員一人ひとりが自ら行動できるようにすることを目的に、「人と防災未来センター」語り部 谷川 三郎氏（震災当時 芦屋市建設部長）を西日本支社へお招きし、名古屋支店も参加できるようテレビ会議システムで中継して開催をいたしました。

「阪神・淡路大震災 ～その体験を語る～」をテーマに、「芦屋市震災記録」を放映しながらご講演いただき、災害時のリーダーシップの大切さや自主防災の重要性について、参加者は熱心に聞き入っていました。また、講演後には活発な質疑応答があり、改めて震災の備えの大切さを教えていただきました。

当社は、2009年にBCPに関する規定を制定。2011年の東日本大震災の経験を踏まえ、携帯電話を利用した安否確認システムの導入や備蓄品の拡充、災害対策訓練の実施などの仕組みやツール整備を進めており、2015年6月5日には東京本社の機能ダウンを想定した災害対策訓練を西日本支社にて実施し、本社だけではなく支店も含め全社的にBCP活動を展開しております。

今後もお客様へ安心安全を提供する不動産の総合サービス企業として、災害発生時に万全の対応をするための仕組みやツール整備の見直しはもちろん、いざという時に社員一人ひとりが主体的に行動できる人材育成に努めてまいります。



■語り部会・概要

実施日 : 2015年6月23日（火） 17:00～19:00
 開催場所 : 伊藤忠アーバンコミュニティ（株）西日本本社
 講演者 : 「人と防災未来センター」
 語り部 谷川 三郎氏
 講演テーマ : 「阪神・淡路大震災 ～その体験を語る～」



BCP…「Business Continuity Plan」の略。地震や火災など、不測の事態の発生によって業務を続けるために必要な人や手段が制限されてしまった状況下で、重要な業務を継続するための手続きをまとめたもの。

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社 経営企画部 TEL 03-3662-5120 担当：川嶋・齊藤